

◀州・沖縄から台湾を含む日本列島にアメリカの方針に沿う形で、日本政府は九州と南西諸島での自衛隊ミサイル部隊や電子戦部隊等の配備と基地新設を着々と進め、いったん有事となれば沖縄をはじめとする島々と、九州の米軍と自衛隊施設が攻撃の対象になることは明らかと言っています。



護憲大会に参加し、日本の置かれている状況が極めて厳しく危機感を感じました。

「改憲発議阻止、軍備増強を許さない！」取り組みを、党の内外に広めてゆくことが大切だと感じました。

県連合幹事長 馬場 徳明

師走です！ 年賀状の準備を！

みなさんボチボチ年賀状の準備を始めましょう。新年のご挨拶に一言、付け加えて頂きたい。



OB・Gの会 大分支部 解散総会 終わる

OB・Gの会大分支部の解散総会となった本年度の定期総会は、二〇二二年十一月八日十一時から大分センチュリーホテルで二十五名の会員が参加して開催されました。会は、小田副会長の開会挨拶、物故者に黙祷を捧げた後、議長に自治労の亀山氏を選出、太田会長が挨拶、来賓として前県OB・Gの会 国清会長、二村社民党大分支部代表、吉田参議の佐藤秘書、吉川衆議の高野秘書、大分市議の安東、高野、甲斐各氏から各々の立場で二〇年を振り返ってのご挨拶を頂き、議案の経過、会計等については牧事務局長が提起し、満場一致で承認されました。解散総会宣言案も拍手で承認、仲道副会長の閉会挨拶、最後に太田会長の「これからも護憲・反戦・反核の諸活動に参加しよう」と呼びかけ、団結ガンバローで二〇年の闘いの幕を閉じました。



解散総会に参加されたみなさん

OG・B大分支部事務局長 牧 照義

党员・党友登場！



この11月で65歳となり高齢者の仲間入りをしましたが、まだ現役で、ある会社に勤めています。趣味は家族で野菜作り、親しい友人との釣りやゴルフです。

入党以来、主に労働組合の活動を通じて党の運動に関わってきましたが、昨今の労働運動をみると、国民の大半が反対している元首相の国葬に、連合会長が出席し、多くの組合員に批判されるような状況です。社民党も労働運動に連動して今日状況になっています。西大分支部も昨年の組織問題で党员が反減しましたが、私自身、支部役員として十分な取り組みができませんでした。党员集会を定期的で開催するなかで、皆さんの地道な協力により党员を拡大することができました。

来春の県議会議員選挙大分市選挙区に小野よしみさんが立候補予定者となりました。候補の出身支部の党员として、微力ですが自分自身としても悔いのないよう頑張ります。

西大分支部
平川 正也



奨学金を返済不要に！

小野よしみが 吠える～！

日本には2度と戦争をしないという憲法9条があります。にもかかわらず、GDPの2%、11兆円もの軍事費をめざし、2023年度予算案づくりが進められています。

外交努力を全くしないで、北朝鮮や中国の脅威を訴え、あたかも今すぐ攻めてくるかのような世論を煽り立てています。冷静に考えても、どんな理由で攻めてくるのでしょうか？

アメリカからの高額な兵器に莫大な予算を注ぎ込むのではなく、子どもたちの未来に投資すべきではないでしょうか？学校給食の無償化と有機作物などの地産地消で消費の向上により食料自給率のupを図るべきではないでしょうか。また奨学金とは名ばかりの学生ローン。アメリカのように奨学金返済不要にしてはどうでしょうか？それをして余りある金額です。

政治とは、弱い立場の人々にどれだけ寄り添えるか、税金の使い道を決める場なのではないですか？

力を合わせて頑張っていきましょう！

